

令和6年度野田中学校グランドデザイン（学校経営総合計画）

【学校経営の基調・基本理念】

- 創立76年の歴史や伝統、野田の教育的風土に培われた風格ある教育の推進を図る。
- 1 出水市教育振興基本計画及び教育基本法等各種法令等に則った教育活動の実践
 - 2 学校・保護者・地域・関係機関と連携した「チーム野田中」を組織化し、郷土に根ざした学校づくり
 - 3 社会の要請や変化に対応できる資質・能力、確かな学力、豊かな心、たくましい心身を身に付けた生徒の育成
 - 4 保幼小中高と連携した教育の推進

【令和6年度「一学校一改革」】

- 教育の質の維持・向上を図る業務改善の推進
- <テーマ1> 業務の簡素化
組織体制の見直し、See-Smile 校務支援ソフト等の活用
 - <テーマ2> 業務の効率化
ICT器機の活用、チーム体制の構築
 - <テーマ3> 業務改善の意識化
1Action 1Tryの設定 達成目標の設定

【社会の要請・時代の要請】

- 1 人間中心の社会「Society5.0」の実現
狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く第5の新たな社会「Society5.0」
- 2 学校における働き方改革の推進
勤務時間の上限に関する指針、学校における業務改善の実践
- 3 生徒指導提言を基にしたチーム学校の実践
新しい時代に求められる資質・能力を育む教育活動を実践するための態勢整備
- 4 コミュニティ・スクールの推進
「地域とともにある学校づくり」を進める法律に基づいた地域住民が学校運営に参画できる仕組み

【野田の風土】

- 質実剛健の気風
(出水兵児修養掟)
- 歴史と文化の継承
- 豊かな自然

学校教育目標

郷土を愛し 夢に向かって 生きる力を高め
粘り強く自ら学び 郷土に貢献できる生徒の育成

【野田の矜持】

- 元気のあるあいさつ
- 品性ある身なり
- 自主清掃
- 読書

「人権教育は全ての教育の基本」を土台に

生徒一人一人に対し「見つめる」「思いをめぐらす」「向き合う」

校訓

自主

目標をもち、計画を立て、進んで学び、正しい判断のもとに行動できる生徒

自律

たくましい身体と心をつくり、責任をもち、きまりを守り、素直な心で生活できる生徒

協力

自他のよさを認め、感謝の心をもち、よく働き、思いやりと奉仕の精神をもち、真の友情を培う生徒

目指す学校像 ～潤いと活気～

- ◎ 落ち着いた学校の維持
整理整頓 時を守り 場を清め 礼を正す
- ◎ 【小中連携実践事項】
「自らあいさつ」「立ち止まりあいさつ」「語先後礼」
- 1 学び合い、やる気に満ちあふれ、環境の整った学校
- 2 厳しさと優しさを兼ね備えた活気のある学校
- 3 地域と共にある信頼される学校

目指す生徒像 ～気付き 認め 高め合う～

- 1 自らの価値を感じ、誠実で、自他を思いやる生徒
- 2 「なりたい自分」を語り、「なれる自分」を広げる生徒
- 3 意欲的に学び、責任をもって粘り強く実践できる生徒
- 4 心身共に健康で、連帯感・勤労観に満ちたたくましい生徒
- 5 意欲的に学び、粘り強く実践できる生徒
- 6 ふるさと『野田』を理解し、愛情をもって貢献できる生徒

目指す教師像 ～謙虚さと実践力～

- 1 謙虚に学び、使命感と職責感を大切にする教師
- 2 人間性豊かで、心にゆとりと誠実さ、厳しさと優しさをもった信頼される教師
- 3 生徒一人一人の個性・能力を伸ばし、心に届く指導ができる教師
- 4 常に生徒と共にあり、師弟同行の気概をもつ教師
- 5 気配りと他者へのいたわりに務める信頼される教師

令和6年度の取組みの重点 ～渴して井を穿つ～

重点1 確かさの教育【知】 Never give up.

- 【目標】 全教科前年度より3ポイント向上
【具体策】
- 1 「主体的・対話的で深い学び」に向けた学習指導法改善（地区研究指定の推進）
 - 2 共通実践事項の徹底（学力向上委員会の充実）
 - 3 各種調査の早期分析と対策
 - 4 読解力・資力活用能力の向上
 - 5 良問の計画的・継続的・組織的な活用
 - 6 家庭学習の確立（90分以上確保の見届け、自学ノートの実践）
 - 7 ICT器機の効果的活用（学校・家庭での活用）
 - 8 特別記憶を必要とする生徒への指導の充実
・ 個別支援・指導計画作成・定期的記入100%

重点2 豊かさの教育【徳】 One Team or Our Team

- 【目標】 生徒の学校生活満足度80%以上
【具体策】
- 1 人権教育を基盤とした教育活動の充実
・ 体罰・不適切な指導の根絶「0」
 - 2 安心して学べる魅力ある学校づくり
・ ウェルビーイングの向上
・ いじめの早期発見・早期対応
・ 不登校生への居場所作りと進路保障
・ 諸調査の集計・対応・報告の徹底
 - 3 相談体制の充実（関係機関との連携）
 - 4 自他を思いやる「命の教育」の充実
 - 5 全職員による道徳授業の実践
 - 6 主体性を育成する学校行事・体験活動
・ 生徒会活動の充実
 - 7 心を育て質の高い読書活動の充実
・ 「家読20分」への取組50%以上

重点3 たくましさの教育【体】 Do my best.

- 【目標】 小中連携による心身の健康増進
【具体策】
- 1 体力・運動能力の向上
・ 瞬発力・柔軟性の強化と授業の工夫
・ 歩育の推進
・ 生徒主体による体育的行事の充実
 - 2 健康・安全に関心をもつ生徒の育成
・ う歯治療（80%以上）
・ 保健教室の充実（性・食育・薬物等）
・ 食に関する教育の推進（弁当の日）
・ 校内安全点検・通学路点検の実施
・ 安全教室の実施（不審者・交通安全等）
・ 登下校マナーの徹底（たすきの着用）
 - 3 PTA・小学校との連携
学校保健委員会実践目標の推進「3・3・9で7・0・運動」

重点4 『野田・出水』らしい教育 Ambitious for the future.

- 【目標】 地域を誇りに思う生徒80%以上
【具体策】
- 1 地域素材・人材の活用：年10回以上
(1) 地域のよさを生かした教育活動
・ 体験学習（歴史・文化・平和）
・ 伝統芸能継承・地域行事への参加
(2) 地域人材の活用
・ 実習補助（技術・家庭）・先達講話
・ 読み聞かせ・人権集会講話
 - 2 多様な他者と触れ合う「つながる教育」の実践
(1) 保幼小中高と連携した教育
(2) 地域とともにある学校づくりの推進
(3) 国際的視野の涵養
 - 3 グローバル化に対応した外国語教育の充実
 - 4 「読書活動日本一のまちづくり」を目指す活動の充実

【教職員の資質向上】～「かごしま教員育等育成指標」を踏まえた主体的な研修の充実～

- (1) 授業改善、教科・生徒指導力の向上 → 各種研修・短期研修年2回以上参加の促進
- (2) 全教員参加の研究授業（年5回） → ワークショップ形授業研究
- (3) 相互参観ウィークの設定（年3回） → 期間中に3教科以上（他教科に学ぶ）
- (4) 人事評価面接における個人目標（数値を含む）設定と振り返り・個人課題の明確化
- (5) 研修履歴の確実な記入
- (6) 教育実践記録への取組（5点以上） → 管理職による面談時及び年間を通じた取組への指導

【服務規律・業務改善の推進】～健全な職場環境の整備～

- (1) 業務改善に向けた1Action1Tryの継続・実践
- (2) 失墜行為・不適切な指導・ハラスメント・交通違反・飲酒運転等の根絶
- (3) 適正な勤務時間の管理（定時退庁日）
- (4) 服務指導の計画的・臨時的な実施及び個人記録簿記入・点検の徹底によるフィードバック
- (5) 学校職員の健康及び福祉の確保
- (6) 礼儀正しく温かい接遇